

三重全中を目標にしていた選手の皆様へ

三重全中を目標にする選手を指導してきた顧問の先生及び指導者の皆様へ

三重全中を目標にする選手を支えてきた保護者の皆様へ

三重全中開催に向けて準備を進めてきた関係者の皆様へ

4月28日（火）付で、「令和2年度全国中学校体育大会」の中止が、主催者である（公財）日本中学校体育連盟より正式に発表されました。何よりも、参加者や関係者をはじめとする大会に関わる全ての人たちの命と安全を最優先した判断です。

何年も前からこの「三重全中」に向けてただならぬ努力をしてきた選手のみなさんにとって、今回の中止決定は落胆を隠しきれないこととお察します。また、その選手たちの目標を共に叶えるために日々指導していただいた顧問の先生及び指導者の皆様、そして日頃から温かく支えていただいた保護者の皆様も同様の思いかもしれません。

陸上競技の開催地である私たち三重県の関係者も、開催が決定した5年前から全身全霊をかけて準備を進めてきました。たくさんの「全中史上初」を計画し、参加選手はもちろん、応援にきていただくご家族や友達などの一生の思い出になるような大会を目指してきました。そして、三重県選手団もこの三重全中に向けて並々ならぬ努力をし、全国からの猛者たちを、地元三重のプライドをかけて迎え撃つ万全の準備をしてきました。

包み隠さず正直な気持ちを申し上げると、悔しいです。言葉になりません。目標にしてきた選手たちの思いを想像するだけでいたたまれない思いになります。たくさんの犠牲を払って準備してきた三重県の関係者の皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいです。多少の無理をしてでも開催したいという思いになることもあります。

ただ、人の命より大切なものはありません。今はこの状況と判断を受け入れ、前に進むしかありません。

選手の皆さん、決して全中がゴールではありません。決してここであきらめないでください。次のステージを目指してください。次のステージで輝いてください。

顧問の先生や指導者の皆様、そんな選手の背中を押してあげてください。次の夢と一緒に見つけてあげてください。その夢を繋いであげてください。

保護者の皆様、そんな選手と顧問の先生や指導者の方をこれからも変わらず、支えてあげてください。

準備を進めてくださった三重県の関係者の皆様、今までやってきたことは決して無駄にならないと信じています。前に進みましょう。

最後に、大会開催に向けて関わってくださった全ての方々に心から感謝を申し上げます。

（公財）日本中学校体育連盟陸上競技部 東海ブロック長
三重県中学校体育連盟陸上競技専門部 専門委員長
令和2年度全国中学校体育大会三重大会陸上競技実行委員会 事務局長
三輪 亮介